

新聞広告(和歌山シンポジウム告知/全5段)

1杯の水が飲めない人がいます。



1冊の教科書もない学校があります。



1本の苗木からはじまる森があります。



1歳の誕生日を迎えられない子どもがいます。



平和と国際協力の列島シンポジウム

1人ひとりにできること。1人のためにできること。

# ピース・トーク・マラソン 2003-2007 in 和歌山

## ■ピーストーク

テーマ

「世界見聞録

“サドルの上で考えた  
平和と国際協力”

坂本 達 (株)ミキハウス



坂本 達

## ■ピースメッセージ

テーマ

「私達にできること

“和歌山のとりくみ”

林 良昭

〈国際理解研究会会長〉

地元高校生の皆さん

〈和歌山県国際交流協会ボランティア〉

2004年6月12日(土) 会場: <sup>かたおなみ</sup>片男波公園 健康館 (和歌山市 和歌浦南3丁目)

開場 12:30 開演 13:00 終演 16:10

JR和歌山駅又は、南海電鉄和歌山市駅から和歌山バスで25分。不老橋下車徒歩10分。

入場無料

## 参加のお申し込みとご意見の募集

郵便番号、住所(入場券送付先)、氏名、性別、年齢、電話番号、職業のほか、平和と国際協力についてのご意見をお持ちの方はそれもお書き添えのうえ、ハガキ、FAX、または電子メールでお申し込みください。

※定員300名。定員になり次第締め切りとなります。※参加者には、折り返し、「入場券」をお送りいたします。当日受付にて「入場券」をご提示ください。

### 参加お申し込み先

「ピース・トーク・マラソン in 和歌山」係

お問い合わせは TEL.06-6343-3115 (平日10:00~17:00)

ハガキ 〒640-8557 (住所不要)

FAX 073-428-3421 (24時間受付)

電子メール peace-talk@waila.or.jp

内容に関しての  
お問い合わせは

国際協力機構  
総務部広報課  
TEL.03-5352-5058



## ■ビデオメッセージ

沼田 早苗 岸本 加世子 伊達 公子 松岡 修造 島田 紳助 小山内 美江子

## ■パネルディスカッション テーマ「1人ひとりにできること。1人のためにできること。」

パネリスト 田中 章義 (歌人、世界青年平和サミット・ピースアンバサダー) 小田 章 (和歌山大学学長)  
中萩 エルザ (ブラジル出身医師)

コーディネーター 千野 境子 (産経新聞社論説委員)

(敬称略・順不同)

主催: 独立行政法人国際協力機構 (JICA)、産経新聞大阪本社、全国地方新聞社連合会

後援: 外務省、和歌山県、和歌山市、和歌山県教育委員会、和歌山市教育委員会、財団法人和歌山県国際交流協会、財団法人和歌山県人権啓発センター、共同通信社、和歌山大学、和歌山リビング新聞社